



オンラインでのベトナム連携校との調印式



オンラインでのベトナム連携校との交流会



探究グループによる分野別発表会



WWL特講(オンラインで教室会場)



1・2年生全員参加によるポスターセッション  
(大体育館)



全国高校生フォーラムに学校代表グループが  
英語でのディスカッションにオンラインで参加  
(三高会場)

#### WWLコンソーシアム構築事業とは

文部科学省が都道府県教育委員会等に委託する事業で、委託期間は3年間

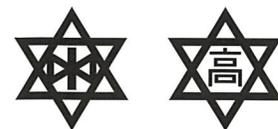
目的は、(1) 将来、新たな社会(Society5.0)を牽引し、世界で活躍できるビジョンや資質・能力を有したイノベティブなグローバル人材の育成

(2) 高校と国内外の大学、企業、国際機関等が協働し、高校生に高度な学びを提供する仕組(コンソーシアム)を構築し、カリキュラムを開発

文部科学省は、高校生6万人当たり1か所(令和元~5年度で全国50か所)を目安に、コンソーシアムの拠点となる高校等を整備する構想

全国のカリキュラム開発拠点校:28校

R元年度指定:10校、R2年度指定:12校、R3年度指定:6校(三条高等学校含む)



創立120周年記念事業資金

# 募金趣意書

新潟県立三条高等学校  
創立120周年記念事業実行委員会

地域と世界をつなぎ、  
21世紀の発展を牽引する人材育成



## 創立120周年記念事業資金

# 募金のお祝い

(募金趣意書)

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は同窓会の活動にご理解、ご協力をいただき心より御礼申し上げます。

さて、三条高等学校は、今年で創立120周年を迎えることとなりました。顧みますと、明治35年5月に第1回入学式を挙行して以来、3万3千人近くの卒業生を送り出し多くの逸材が国内外のさまざまな分野で活躍し、社会の発展に多大な貢献をしていることはまさに大きな誇りであります。

さらに、新型コロナウイルス感染症の影響により、学業、PTA、同窓会活動の多くが中止、縮小、自粛を余儀なくされる状況が続いております。その一方で、人と人との繋がり大切さについて改めて考え直すきっかけにもなりました。

また、昨今は新型コロナウイルス感染症の蔓延という災禍や、想定を超える天変地異の頻発、ロシアのウクライナ侵攻、SDGs、イノベーションによるゲームチェンジと世界の社会経済情勢は劇的に変化し、その変化は年々激しさを増しています。そんな中、地域や大学との連携や国際交流を通してグローバルな視点でSDGsや地域の様々な課題に取り組む態度と力を養うために三条高等学校が、WWL(ワールド・ワイド・ラーニング)コンソーシアム構築事業における「カリキュラム開発拠点校」に立候補し新潟県で初めて文部科学大臣指定を受け、世界で活躍できるビジョンや資質・能力を有したイノベティブなグローバル人材の育成に力を入れているところであります。

この120周年という記念すべき節目の年を迎えるにあたり、今日まで築かれてまいりました三中三高の輝かしい伝統を守りながら、人と人との繋がりを大切に未来に羽ばたく三高生が、地域と世界をつなぎ、21世紀の発展を牽引する人材となれるように教育環境の充実と、三条高校のさらなる発展を期するため、同窓会・PTA・後援会・学校による「創立120周年記念事業実行委員会」を設立し、右記の記念行事および事業を計画いたしました。

つきましては、誠に恐縮に存じますが、皆様にはこの趣旨をどうかご理解賜りまして、ご協力とご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

令和4年5月吉日

新潟県立三条高等学校  
創立120周年記念事業実行委員会

委員長	同窓会会長	野水重明	副委員長	同窓会副会長	横山正明
副委員長	同窓会副会長	橋本良崇	副委員長	PTA会長	飯塚一樹
副委員長	同窓会副会長	野寄喜一郎	副委員長	後援会長	田邊俊樹
副委員長	同窓会副会長	高桑紀美江	副委員長	校長	内田卓利

## 記念行事

### 記念式典

- 日時／令和4年10月22日(土) 午前9時30分～10時30分
- 会場／三条高等学校体育館

### 記念講演会

- 日時／令和4年10月22日(土) 午前10時50分～正午
- 会場／三条高等学校体育館
- 講師／早川与規氏  
(ユナイテッド株式会社 代表取締役会長 兼 執行役員)

### 記念祝賀会

- 日時／令和4年10月22日(土) 午後1時～3時
- 会場／燕三条ワシントンホテル
- 会費／8,000円

尚、記念祝賀会の参加者につきましては、新型コロナウイルス感染症予防の観点より、人数に制限を設けさせていただく場合がございます。何卒ご理解の程お願い申し上げます。

## 記念事業

- (1) 記念環境整備 海外研修支援補助(WWL事業関連費)  
吹奏楽部楽器購入  
視聴覚室のテレビ買い替え設置
- (2) 記念誌の発行
- (3) 記念品 タンブラー ※創立120周年記念事業名入り  
(生徒、職員、同窓会関係者)

## 募集要項

- ◆募金目標額 2,000万円
- ◆募金期間 令和4年5月～9月末日
- ◆募金額 法人3万円以上 個人3千円以上
- ◆払込方法 募金は同封の払込票(郵便局用)に必要事項をご記入の上、払い込みをお願いします。なお、勝手ながら振込金領収書をもって募金領収書に替えさせていただきますのでご了承ください。事務局発行の領収書を希望される方は、払込票の該当欄にその旨ご記入ください。
- ◆記念誌、記念品の贈呈 1万円以上の募金をいただいた方には記念誌を贈呈いたします。  
※今回の募金については、税法上の指定寄付金に該当しません。

※記念誌について

購入希望の方には、1冊2,000円(送料込み)で配付いたします。

※記念品について

購入希望の方には、1個2,000円(送料込み)で販売いたします。